

ミニキエーロの使いかた

必要な道具

スコップ、トンク、お菓子などの空き缶、ペットボトル(500ml)

※ペットボトルの蓋にキリで複数穴を開けると水やりに便利です。

準備

黒土をプランター(7割~8割程度)に入れます。

お菓子などの空き缶に生ごみを貯めておきます。

※2日~3日(冬場は3日~1週間)、生ごみをおいて一次発酵させることで分解を早めることができます。

使い方

①穴を掘ります。



スコップで10cm程度深めに穴を掘ります。底が近くならないよう注意してください。

②生ごみを入れます。



トンクなどを用いて生ごみを入れます。事前に生ごみを細かくしておくことで分解が早まります。

③生ごみと黒土をよく混ぜます。



黒土と生ごみが混ざり合うことで分解が進みます。
黒土と生ごみの見分けがつかなくなるまでよく混ぜてください。

④水分が少ない場合、水を加えます。



水分が少ない場合は、水を加えてください。目安は、泥団子が作れる程度です。
生ごみは事前に水切りする必要はありません。

⑤乾いた土をかぶせます。



生ごみが見えないように乾いた黒土をしっかりとかぶせてください。

生ごみが見えてしまうと、悪臭や虫の発生源となります。

⑥埋める場所を変えながら繰り返します。



分解には夏場で5日程度、冬場で2週間程度かかります。

前回埋めた場所は空気が入るようによくかき混ぜると分解が早まります。